

5. ホタル

(1) 調査概要

1) 調査目的

むなかた「水と緑の会」では 1992（平成 4）年よりほぼ 5 年毎に、宗像市に生息しているホタルの飛翔状況を調査し、その結果を『ホタルマップ』として公表している。宗像市にはゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタル、オオマドボタルの 4 種類の生息が確認されているが、そのうちのゲンジボタルとヘイケボタルについて市内での生息（飛翔）状況を調査した。

※第 1 回（1992 年）、第 2 回（2002 年）、第 3 回（2006 年）、第 4 回（2010 年）、第 5 回（2015 年）

いずれも、むなかた「水と緑の会」のホームページ（<http://mizu-to-midori.com/>）で閲覧可能。

2) 調査地点（図 9-8）

宗像市内全域を対象とする。



図 9-8 ホタル調査地点図

3) 調査期間と方法

- ①ホタルモニター：2015年5月15日（金）～6月26日（金）
各地区コミュニティのホタルモニター（事前講習受講者）が、コミュニティ区域内で1ヶ所選定した定点観測場所におけるホタルの飛翔状況を週2回（火・金曜日）調査し報告する。
- ②ホタルの一斉調査：2015年6月1日（月）～15日（月）
市内のホタルを見た場所をハガキ（図9-9）で報告する。市の広報に事前折込（全戸配布）
- ③その他の情報：ホタル部会員や市民からの電話、ファックス、メールでの情報など。

平成27年5月15日

宗像市民のみなさまへ

ホタルの一斉調査へのご協力をお願い

調査目的

近年、都市開発が進み、文化生活が充実・発展したことは喜ばしいことであります。その反面、山林や田畑が少なくなり、自然環境が著しく変化してきています。

ゲンジボタルやヘイケボタルは人里にすみ、特にゲンジボタルは、きれいなせせらぎがあり、緑が豊かで潤いのある水環境に生育しています。つまり、ホタルは河川の自然環境が良い事を示す指標生物なのです。そこで、むなかた「水と緑の会」では、過去に4回の調査を行い、ホタル分布を調べてまいりました。

前回の調査から5年を経過した今年度、6月1日から同15日までの間に、市内で一斉ホタル調査を実施します。市民のみなさまのご協力をよろしくお願いします。

むなかた「水と緑の会」
会長 福島 敏満

問い合わせ先 宗像市環境課 ☎ 36-1421

《ホタルの飛翔について》

ホタルの飛翔が宗像市内において観察され始めるのは、おおむね5月20日頃からです。また、ホタルが最も多く飛翔する時期は、初見日より10日から2週間ほど後になります。

ホタルの飛翔数は、日没より1時間経った頃が最大となります（午後8時～8時30分頃）。

この時間帯に観察しましょう。

《調査方法》

6月1日から同15日までの都合がよい日に、発光しているホタルの数を調べます。あなたのご存知のホタル生息地を調査してください。

観察者が動かないでホタルを観察する場合は、見渡せる範囲のホタルの数をかぞえ記入します。複数回かぞえた時は、平均値を記入して下さい。また、小川に沿って観察した場合は、行きと帰りの平均値を記入して下さい。

調査結果は、右のハガキ裏面に記入のうえ、切手を貼らずに投函してください。

キリトリ線

郵便はがき

宗像局
承認
1037

差出有効期間
平成27年9月
30日まで
切手を貼らず
にお出しくだ
さい。

キリトリ線

宗像市役所 環境課内
むなかた「水と緑の会」行

宗像市東郷一丁目1番1号













図9-9 ホタル調査アンケート表（1/2）

《種類と光り方》

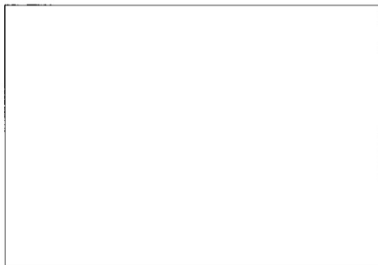
宗像市には、ゲンジボタルとヘイケボタル、ヒメボタル、オオマドボタルが生息しています。
このうち、川で繁殖する(幼虫が水中で生活)ホタルは、ゲンジボタルとヘイケボタルの2種類です。

ホタルの種類	成虫の 体長	発光器		発光周期(色) 発光の特徴	成虫の発生
		雌	雄		
ゲンジ ボタル 	雌 18mm			約2秒間隔(黄色) ゆっくり長く光る	5月下旬～ 7月上旬
	雄 15mm				
ヘイケ ボタル 	雌 10mm			約1秒間隔(黄色) カメラのフラッシュ様	6月～8月
	雄 8mm				
ヒメ ボタル 	雌 7mm			約0.5秒間隔 (桃白色)	6月～8月
	雄 9mm				

キリトリ線

ホタルの一斉調査

1. 観察した日(月 日)
2. ホタルの飛翔数
ゲンジボタル (匹)
ヘイケボタル (匹)
ヒメボタル (匹)
3. 河川名 ()
4. 地名 ()
5. 付近地図



6. 連絡者住所
氏名
電話番号

キリトリ線

《ハガキの書き方》

1. 観察日: 観察した日を記入してください
2. 飛翔数: 飛んでいる数を目測でかぞえ記入します。
ゲンジボタルとヘイケボタルとヒメボタルの違いは、上記説明文を参考にして下さい
3. 河川名: 地区での呼び名
4. 地名: 観察した地域の名前
5. 付近地図: 位置が分かるような略図
6. 連絡者: 住所、氏名、電話番号を記入して下さい。
飛翔状況や場所等を詳しくお聞きすることがあります。また、飛翔状況の確認以外には使用いたしません

《その他の報告方法》

宛先は宗像市環境課

ハガキの内容に順じて報告をお願いします。

・FAX: 0940-36-0270

タイトル「ホタルの一斉調査」

・メール: kankyou@city.munakata.fukuoka.jp

件名「ホタルの一斉調査」

図 9-9 ホタル調査アンケート表 (2/2)

(2) 調査結果

平成 27 年 6 月 1 日～15 日間の宗像市ホタル飛翔調査より

表 9-11 ホタル調査結果一覧 (1/2) 平成 28 年 2 月 20 日作成

地図番号	ゲンジ	ヘイケ	ヒメ
1	30		
2	15		
3	5		
4	19		
5	500		
6		4	
7	10		
8	10		
9	10		
10	10	10	5
11		14	
12	5		
13	20	10	3
14	200		
15	50		
16	100		
17	5		
18	50		
19	15	5	2
20	50		
21	10		
22	56		2
23	20		
24	70		
25	200	2	
26	20		
27	1		
28	3		
29	50		
30	5		
31	20		
32	50	20	20
33	45		
34	10		
35	6		
36	75		
37	30		2
38	15		
39			10
40	1		
41	15		
42	2		
43	50		
44	6		
45	20		
46		50	
49	4		
50	7		
51	1		
52	1		
53	150		

表 9-11 ホタル調査結果一覧（2/2）平成 28 年 2 月 20 日作成

地図番号	ゲンジ	ヘイケ	ヒメ
54	6		
55	1	3	4
56	1000		
57	2		
58	15		
59	50		
60	50		
61	7	1	
62	20		10
63	50		20
64	35		10
65	10		15
66	50		
67			7
68	20		10
69	20		
70	50	100	
71	11		
72	35	2	2
73	2		
74	50		
75		13	
76	10		
77	10		
78	10		
79	8		
80	56	30	360
81	50		
82	70		
83	150	11	
84	39	23	6
85	100		50
86		10	65

宗像市
HOTEL マリッパ



ホテルの里づくり

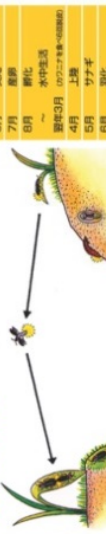
[illegible]

成虫の形態	成虫の体長	成虫の発生	発生場所(色)	成虫の生活
	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3
成虫の体長	18mm 15mm	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3
成虫の発生	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3
発生場所(色)	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3
成虫の生活	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3	雄4 雌3

ゲンジボタルの生態

- 長さ：約900×50mmの長さを持つ、巨匠約500個の
● 網：約500個の長さを持つ、巨匠約500個の
● 網：約500個の長さを持つ、巨匠約500個の
● 網：約500個の長さを持つ、巨匠約500個の

ゲンジボタルの一生



ホテルが住み良い

自然が豊かな川が理想ですが、都市部の水路においても図のような条件を満たせば、環境にやさしく、ホタルをはじめとする生き物が生息します。



ホテルのサナギ

発行 行 ぬなかた「水と緑の会」
監修 中野 敏二
(東海大学付属第五高等学校)
福島 敏雄
(日本アジア国際教育センター)
調査協力 赤巻市民の会様
東海大学付属
第五高等学校
サイエンスクラス

発行日 平成27年12月



図 9-10 ホタルマップ